

SKY主催 第1回緩和ケア認定看護師研修会 アンケート集計

演題	カウンセリングの質を高めるコミュニケーション～身体感覚と表現～	
日時	2015年7月25日(土)13:00～17:00	
会場	TKP札幌駅カンファレンスセンター 2階 札幌市北区北7条西2丁目9 ベルヴォオフィス札幌	
講師	栗原幸江先生(静岡がんセンター緩和医療科心理療法士 兼がん・感染症都立駒込病院心理療法士)	
事例提供者	なし	
参加費	SKY会員:無料	非会員:2,000円
参加者数	47名	アンケート回収 会員:33名 非会員:10名 計43名
1.会員・非会員	会員 37名 非会員(医療大学認定看護師研修センター修了生 0名 他の研修センター修了生 10名)	

2. 今回の研修に、あなたはどのようなことを期待してきましたか。

自分の面接技術の再確認と今後に生かすスキルアップをしたい
 カウンセリングのスキルについて聴いてみたいと思った
 カウンセリングのスキルを高める。また、今行ってるカウンセリングがこのままでいいのか学ぶため
 カウンセリングのスキルを学び、患者さんの気持ちを表出できる方法を見つけることを期待しました
 カウンセリングのスキルを高め、PCUor外来でがん患者指導管理料をとる際に、有効なカウンセリングができたら
 コミュニケーションを図る上でのスキルなどの習得
 自己のコミュニケーション力を高めたいと思い参加
 コミュニケーションについて見つめ直す
 コミュニケーションのスキルの向上
 カウンセリングのスキル、基本的な技術を身につけたいと思った。苦しんでいる患者の思いを引き出す方法を身
 実践に役立てる内容であることを期待してきました。沢山の演習で勉強になりました
 日頃、カウンセリングの際に感じているもやもやを少しでも解消できたらと
 日々の患者さんとコミュニケーションカウンセリングで悩む事あり、スキルを学びたいと思いました
 日々の患者とのコミュニケーションのあり方について気づきがほしかったため
 がんカウンセリングの時に活かせるスキル
 カウンセリング力をつけたい
 コミュニケーションのコツを伝授して頂けると期待して
 今悩んでいるケースに対してどう対応していいか、解決策を見つけるため
 臨床で患者さんの本音を聞けていないと感じている、スタッフとのコミュニケーションの向上、強いチーム作りのた
 聴く力や表現する力をやしないたいと思い参加しました
 自分をみつめる
 今後、がん患者指導管理料の準備として、PtやFaに対するカウンセリングやコミュニケーションの技術を学びたい
 患者さんとのコミュニケーションの中で困難やどのようにしたらもっと良いコミュニケーションをとることができるの
 自分の内にあるサインを意識する、ということに期待しました
 患者のニーズを理解するためのコミュニケーション
 認定の研修時に苦手だったので、コミュニケーションをとるときにどう感じるのかの意識の仕方を学びたかった
 患者の思いやスタッフの思いをしみとれるようなヒント
 忘れかけた心情の変化
 看護面談に役立つ
 自分の実践しているカウンセリングについて振り返ろうと思った

3.研修会は、あなたの期待に対して満足するものでしたか。

満足できる		まあまあ満足		どちらでもない		あまり満足ではない		不満	
35名	81%	8名	19%	0名	0%	0名	0%	0名	0%

【満足できる】

コミュニケーションの基本を振り返れたり、日々一緒に働いているスタッフに対して、明日からこうしてみようという演習から学びが多かった

コミュニケーション技法を深めることができました

まずは自分がリラックスすること、余裕を持つことは改めて本当に大事だと思った。自分と相手にもっと意識をむくワークやロールがあり、自分の中に落とし込む作業が有意だった。見えない共有、承認、受容のパワーがただよ視点や味方の転換

ロールプレイなど、かなり濃かったがグループの人に助けられた

今までスキルや知識のことばかりであったが、今季あの自分が感じている身体感覚についても振り返れた自分を通して他者を見ることができた。今の自分は色々な患者さんとの出会いがあっただと改めてそのPtさ

ハードルは高かったが、コミュニケーションを行う上でのスキル、意識すべきことが学べた

ロールプレイなどがあり体験がなかったのですが、とてもいい経験をする事ができました

コミュニケーションに大切なことを知って体験できたため

体験できたことが多い

ロールプレイとかを通して、感じ方、自分の考え方やみ方など気づけたと思う

演習を通して体験しながら学ぶことができました

楽しくすーっと入ってきた。ポジティブ、プラスのストロークをスタッフに伝えていこうと思う

他の人がどの様に考えているのか聞けること、自分のやっていた事を肯定されうれしかった

承認してもらえた、プラスのフィードバックえられた

自分の聴く力の振り返りができた

「自分を知る」ことがコミュニケーションにとっても大切とわかりました

実践してきたものを見直す機会となったこと、他者の経験からも学ぶことができたことが良かった

グループワークでは和気あいあいとでき、共感や承認を得ながらすすめられた

ロールプレイやGWを通して、同じCNの方からのフィードバックを受けとても学びになりました

とてもよかったです。同じ認定の方と共有に時間がもてました

演習で今までの自分の傾向を振り返ることができた

相手の話を聞いている自分を意識してみることで、見えてきたものがあった

ロールプレイを久し振りに行って、話すこと、聞くことの重要性、聞く姿勢が大事であることを改めて認識した

【まあまあ満足】

もっと先生の話をお聞きしたかった。速くて頭で考える時間が短かった

自分がリラックスしてから、患者の傍に行くことを実践してみようと思った

具体的な解決策はまだ見つかっていないが、研修の内容には満足

振り返りをしていくこと、ロールプレイをしていくことで「相手の世界」を大切に思う再確認ができた。まず自分が元日々の自分のコミュニケーションの場面を見直すきっかけになった

4.今回の研修会は、今後、あなたの認定看護師としての役割に活かすことができますか。

出来る		まあまあ出来る		どちらでもない		あまり出来ない		出来ない	
37名	86%	4名	9%	2名	5%	0名	0%	0名	0%

【どちらでもない】

講義を聞いたからといって、直ぐに実施には結びつかない。意識の改革から始める
できる自信はないが、家で振り返ってできるようになりたい

5.研修会の時間は適当でしたか？

長い		適当		短い		無回答	
2名	5%	35名	81%	5名	12%	1名	2%

【長い】

ロールプレイング的なことが多かったので、肉体的に疲れました
 ロールプレイと語り2つあり、ちょっと疲れました。ただ、演習がメインの研修会なので仕方がないかと思えます

【適当】

思っていたよりワークがあったせいか時間が過ぎるのが早く感じた
 実際はあっという間でした
 初めは長いなーと感じていましたが、終わったらあっという間でした

【短い】

1日ゆっくりかみしめて学びたい内容
 最初は長いのではないかと思っていたが、もう少しロールプレイの時間があってもいいかなと感じました
 ロールプレイはもう少しゆっくりしたかったです
 もう少し先生の話の話を聞きたかったです
 最後は端折った感じだったので、もっと先生の話の話を聞きたかったです

6.会場は適当と思われましたか？

適切		不適切	
43名	100%	0名	0%

【適切】

場所を北3条と間違えた
 少し寒かったです

7.今回の研修会の企画や内容に対するご意見やご感想などがありましたらご記入ください。

とても興味のあるテーマを選択していただきありがとうございました
 緩和ケアCN以外の方とのロールプレイなどができてよかった
 実習が多く、質の高いRPができ大変参考になった
 栗原先生には、再度研修に参加していただきたいと思えます
 日々の中で忘れかけていたことを改めて思いだしたり学べたりした。企画していただきありがとうございました
 講義の演習を合わせた企画がとてもよかったです
 毎回色々な研修を企画くださってありがとうございます
 質の高い研修で、また参加を希望します。先生ありがとうございました
 会場は適切ですが、案内でどこのTKPかわかるようにして頂けると助かります
 すごく楽しくて大変良かったです、ありがとうございました
 内容が濃くなってしまいが、これくらいの時間がちょうどよい。ワークショップが多いと実践に活かせると思う
 初めて参加させて頂きました。がん患者指導管理料を主として取っているため、日々の自分の方法に自信がなか
 予想以上に濃かった。役作りや役を解く時間がもう少しあるといい。グループ内で共有する時間が短かった
 認定だけではなくスタッフもコミュニケーションや患者の思いを聴く場面で困っていることがあります。スタッフ向け
 大切なPt様との思い出を思い出し、改めて貴重な経験であったことに感謝できました
 演者がメインの研修はすごく実践に繋がれると思えました。大変興味深い研修でした。ありがとうございました
 患者の話を聞くということをいつも行っていて悩みはあった。トンネルの糸口になった二ではないかと思えます。あ

8. 今後、開催してほしい研修会のテーマがあればお書きください。また、今後の研修会の中で事例提供に

チーム力を上げるような内容

精神疾患合併症のがん患者さんや認知症のがん患者さんに対する関わりや意思決定支援について